



世界に希望を生み出そう

# 国際ロータリー第 2620 地区 甲府北 ロータリークラブ

2023-2024 年度 2643 回例会 5 月 15 日

地区ガバナー 中村 皇 積 クラブ会長 志村 浩 男

本日のプログラム

## ● 職場訪問 (次世代エネルギー開発研究ビレッジ・山梨中央ロジパーク)

### ●2642 回例会 (5/1) 提唱団体活動報告

#### ・甲府城西高校 インターアクトクラブ



顧問 田中 美香 先生

私達甲府城西高等学校インターアクト部は、2023 年度は 3 人の 1 年生部員を迎え、22 人で活動しました。

今年度は新型コロナウイルスの流行が取り、私達の活動も少しずつ平常に戻り、対面での活動にも取り組むことができたのは嬉しいことでした。

まず、7 月には、近くにある山梨県立盲学校の生徒さんとボーリングをして交流しました。初めにグループで自己紹介をした後、イントロ当てクイズを行い、和やかな雰囲気の中で活動を始めました。その後、鈴の入ったボールを使い、私達部員は見え方を少しずつ変えるゴーグルを付けてボーリングをしました。グループで競い合う形で行ったので、試合の合間に同じグループの

盲学校の生徒さんとたくさん話をするのができ、楽しい時を過ごすことができました。

7 月末には、ロータリーの方にお声をかけていただき、年次大会に参加させていただきました。県内外の多くの方と交流することができ、ボッチャ選手の方の講演やボッチャ体験等、視野が広がる体験をすることができました。

10 月には、あしなが学生募金に参加しました。通行する方に大きな声で呼びかけを行いました。誰かのために、という気持ちで募金して下さる方が多くいらっしゃって、心がとても温かくなりました。

1 月には、ロータリーさんにお声をかけていただき「お正月をあそぼう」に参加しました。すごろくと足じゃんけんのお手伝いをしましたが、子どもがゆるキャラと楽しく触れ合えたり、楽しくすごろくができたりするように声掛けを行いました。

コロナ時から行っていた活動にも引き続き取り組みました。甲府支援学校生徒さんとはカード交換を通して交流しました。まず、お互いの好きな物を伝え合う「自己紹介カード」を 9 月に交換しました。それを見ながら、11 月にはクリスマスカードを、相手の生徒さんが好きな物を盛り込んで、心を込めて作りました。

数年前から取り組んでいる学校花壇の手入れでは、年 2 回の植え替え、週 3 回の水やりなどを行いました。学校の玄関が華やかになることで、来校者の方や生徒達が明るい気持ちになってもらえたら嬉しいです。

今後も、その時々で自分たちができることを見つけ、積極的に取り組んでいきたいと思っております。今後とも御指導どうぞよろしくお願いいたします。

#### ・ボーイスカウト甲府第 10 団



副団委員長 天野 利夫 様

ボーイスカウト甲府第 10 団の副団委員長の天野です。

今回も例会で 10 団活動報告の機会をいただき、ありがとうございます。

1980 年に甲府北ロータリークラブ様に甲府 10 団を結成して頂き、今年 6 月に 44 年を迎えることとなりました。

貴クラブの皆様のご支援・ご協力の賜物と深く感謝申し上げます。

令和 6 年度のボーイスカウト日本連盟への登録は「スカウト 44 名」「指導者 33 名」の 77 名でスタートいたしました。

山梨県連の状況は、甲府地区 7 ヶ団 富士地区 3 ヶ団で スカウト 290 名 指導者 197 名の 487 名であります。全国では約 8 万人の

登録です。(世界 173 の国・地域 5700 万人)

#### ●令和 5 年度の各隊の主な活動報告について

ビーバー隊 (小学 1~2 年) とカブ隊 (小学 3~5 年) は武田神社周辺の環境を活用した活動を中心としています。春は神社竹林でタケノコ掘りを 夜の神社で七夕まつりやクリスマス会を楽しみ、七五三で賑わう 11 月は

神社境内でユニセフ募金活動をしました。また、神社周辺の空き缶拾いの奉仕活動にも参加しました。

夏にはビーバー隊は富士川町での川遊び集会、カブ隊は白州町で1泊2日のキャンプを実施しました。

カブ隊は、県内のカブスカウトが集合するカブラリーを初めて宿泊を伴う大会として県立八ヶ岳青少年センターの開催に参加しました。

兄さん姉さんクラスのボーイ隊（小学6年～中学生）は武田神社の境内で野外宿泊を伴う訓練キャンプや後輩の活動を支援するなど、スキル上達訓練を重ねました。

奉仕活動は「信玄公祭りでのパレードの会場整備」や「お正月を遊ぼう」でのお手伝いに参加いたしました。お正月を遊ぼうでのイベントでは「能登半島地震被災地」の支援募金活動も同時に実施しました。

8月には、全国規模の集会である「第13回神社スカウト全国大会」に参加しました。神社を育成母体とするボーイスカウト・ガールスカウトが加盟する団体で、全国105団、約7000名の組織です。

伊勢神宮の地に8月5日～7日の（2泊3日）日程をバスにて移動しました。10団からは、スカウト11名、指導者11名での参加でした。

各隊伝統のハイキングは、ビーバー隊は上積翠寺古湯坊コースの10kmをカブ隊は塩山・山梨市駅を出発して神社までの20kmを完歩。ボーイ隊は、夜間から早朝時間帯のオーバーナイトハイクを勝沼ぶどう郷駅を出発として実施しました。各隊が行うハイキングはスカウトの挑戦を支える指導者と保護者のお手伝いの連携強化が図れる大切な伝統イベントとして実施できました。

今月には令和6年度団総会を予定しております。育成会の理事でご指導をいただいているクラブ員代表の皆様には、5月26日の団総会のご出席、よろしく願いいたします。

我々リーダーも貴クラブ様の青少年育成精神を継承して精進してまいります。

10団創立45周年・50周年に向けて、引き続きご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

甲府北ロータリークラブ様の皆様が健康で充実した活動が続きます様に祈念申し上げ結びといたします。

## ・ガールスカウト山梨第4団 団委員長 数野 朱美 様

陽春の候、北ロータリークラブ会長様を始め、皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より、ガールスカウトの活動に格別のご理解とご支援頂き、深く感謝申し上げます。

この度は、例会へのご招待いただきまして、ありがとうございます。本来でしたら、例会にて、日頃のガールスカウトの活動または4団の活動報告についてお話をさせていただくところですが、諸事情のため出席できません。

恐縮ではありますが、書面にて4団の活動報告をさせていただきたいと思っております。

昨年度は新型コロナウイルス感染症が5類へ移行したことにより活動が活発に行われた年となりました。他の団と活動を交えたり、交流も行ったことが出来ました。

4月には野外活動のじゃがいも植え、華光院火祭りへの参加、ハナミズキ祭りへの出店、5月には入団式、フライアップ式、ガールスカウトの日で、甲府駅北口よっちゃばれ広場、水路の清掃、6月にはじゃがいもの草取り、7月にはじゃがいも掘り、団キャンプ、山梨県連盟キャンプに参加。9月にはアクションで甲府駅北口よっちゃばれ広場の清掃、防災についての学び、10月にはユニセフについて学び、ユニセフ街頭募金活動を行いました。11月にはバザー出品のための準備を行いました。12月には4団の55周年記念事業をクリスマス会を兼ねて行いました。1月にはお正月を遊ぼうに参加、新年会。2月にはワールドシンキングがあり、世界中のガールスカウトが世界規模の問題について学び、行動を起こします。3月にはKIZUNADayとして、東日本大震災を忘れず、防災意識や技術を高めるとともに、震災の記憶や復興への思いを風化させない日として、防災を学びました。

すべての活動を通して、「自ら考え行動する力」「リーダーシップ能力」、様々なプロジェクトを通して貧困・教育・環境問題などの世界的課題に取り組み、「世界的視野を広げる機会」があります。

ガールスカウトには決められた活動はありませんが、自分たちがやりたいことを計画を立てて実行することで、「いろいろなことができる自分」を広げていきます。計画には興味をもったことに挑戦し、自分で考えて実行することを身につける自己開発、さまざまな人との交流を通じて、お互いを尊重し合うことを学ぶ、様々な人とのまじわり。野外活動を通じていのちや自然の大切さを身近に感じるように、などのポイントを大切にしながら計画しながら、地域でそして世界に向けて活動をしています。

今後とも、さまざまな年代の女性が一緒に学び活動をできるよう、ご支援をどうぞよろしくお願い致します。